

特定化学物質の取扱い量 集計結果(令和4年度 鴻巣市)

物質区分 1: 第1種指定化学物質 2: 第2種指定化学物質 3: 県規則で定める物質

単位: kg

物質区分	物質番号	物質名	報告数		取扱い量		使用量	製造量	取り扱う量
				順位		順位			
1	1	亜鉛の水溶性化合物	1	19	2,200	29	2,200	0	0
1	31	アンチモン及びその化合物	2	12	11,950	21	11,950	0	0
1	53	エチルベンゼン	11	4	190,600	6	98,000	0	92,600
1	57	エチレングリコールモノエチルエーテル	1	19	38,000	12	38,000	0	0
1	80	キシレン	17	2	877,560	3	103,860	0	773,700
1	87	クロム及び三価クロム化合物	3	11	23,150	17	23,150	0	0
1	133	酢酸2-エトキシエチル(別名 エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート)	2	12	64,600	10	64,600	0	0
1	150	1,4-ジオキサン	1	19	1,200	35	1,200	0	0
1	186	ジクロロメタン(別名 塩化メチレン)	2	12	44,500	11	44,300	0	200
1	232	N,N-ジメチルホルムアミド	1	19	600	36	600	0	0
1	240	スチレン	2	12	6,000	24	6,000	0	0
1	272	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	1	19	16,000	19	16,000	0	0
1	277	トリエチルアミン	2	12	10,000	22	10,000	0	0
1	296	1,2,4-トリメチルベンゼン	12	3	541,400	5	7,900	0	533,500
1	297	1,3,5-トリメチルベンゼン	8	6	85,860	8	560	0	85,300
1	300	トルエン	18	1	2,416,450	1	611,400	0	1,805,050
1	302	ナフタレン	1	19	3,500	25	3,500	0	0
1	308	ニッケル	1	19	1,900	30	1,900	0	0
1	349	フェノール	1	19	580	37	580	0	0
1	384	1-プロモプロパン	1	19	26,000	14	26,000	0	0
1	392	ノルマル-ヘキサン	9	5	585,600	4	1,200	0	584,400
1	400	ベンゼン	7	7	106,000	7	0	0	106,000
1	405	ほう素化合物	1	19	1,800	31	1,800	0	0
1	407	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	1	19	2,600	27	2,600	0	0
1	412	マンガン及びその化合物	1	19	8,400	23	8,400	0	0
1	448	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	2	12	23,500	15	23,500	0	0
1	453	モリブデン及びその化合物	1	19	3,500	25	3,500	0	0
3	4	イソホロン	1	19	1,800	31	1,800	0	0
3	5	塩化水素(塩酸を含む)	1	19	2,400	28	2,400	0	0
3	16	シクロヘキサノン	1	19	1,800	31	1,800	0	0
3	21	硝酸	1	19	1,300	34	1,300	0	0
3	24	テトラヒドロフラン	1	19	17,000	18	17,000	0	0
3	33	ニ-ブトキシエタノール	1	19	72,000	9	72,000	0	0

物質 区分	物質 番号	物質名	報告数		取扱量		使用量	製造量	取り扱う量
				順位		順位			
3	35	メタノール	7	7	27,790	13	27,790	0	0
3	36	メチルイソブチルケトン	4	10	23,300	16	23,300	0	0
3	37	メチルエチルケトン(別名 MEK)	5	9	1,237,000	2	1,237,000	0	0
3	41	硫酸(三酸化硫黄を含む)	2	12	15,500	20	15,500	0	0
		合計	—	—	6,493,340	—	2,512,590	0	3,980,750

※1 取扱量について

取扱量＝使用量＋製造量＋取り扱う量

使用量：事業所において事業活動に伴い使用した量

製造量：事業所において製造した量

取り扱う量：事業所は自ら使用せず、卸売り・小売り等をするために、事業所において貯蔵所や容器に移し替えた量

※2 その他

本集計表の取扱量等の各欄を縦・横方向に合計した数値は、合計欄の値と異なる場合がある。

報告件数および取扱量の網掛け部分は、上位5物質である。